

一般社団法人 日本脳神経外科学会 第73回学術総会 併設市民公開講座

いつまでも元気である秘訣 — 認知症のいろいろ —

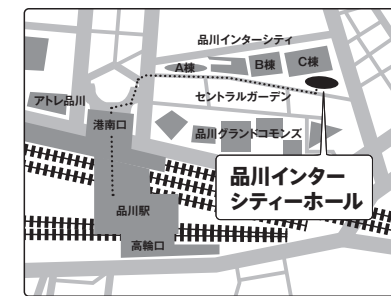
認知症には色々なタイプがありますが、早期に正しい診断を受けることが重要です。また、認知症にならないようにする術はあるのでしょうか？
いつまでも健康であるためには、どのようにしたら良いでしょうか？ 順天堂大学の先生方が分かりやすく講演をします。

日時
会場

2014年10月11日 [土] 14:00~16:10
(開場 13:30)
品川インターシティーホール 東京都港区港南2-15-4
JR品川駅より徒歩5分、京急品川駅より徒歩8分

プログラム

会長 / 新井 一 先生 (順天堂大学医学部脳神経外科 教授)
司会進行 / 安本 幸正 先生 (順天堂大学医学部附属浦安病院脳神経外科 教授)



JR・京浜急行・東海道新幹線「品川駅」下車、「港南口」へ

定員先着
500
名様(無料)*

* 要事前申し込み

第1部 認知症のいろいろ

「“治る認知症”がある？
正常圧水頭症を知っていますか？」



宮嶋 雅一 先生
(順天堂大学医学部脳神経外科
先任准教授)

順天堂大学医学部脳神経外科先任准教授。1984年順天堂大学医学部卒業。専門分野は脳神経外科一般、水頭症、神経内視鏡。

「うつ病と認知症 —その違いとつながり—」



馬場 元 先生
(順天堂越谷病院 メンタルクリニック)

順天堂大学大学院精神・行動科学准教授。順天堂越谷病院副診療部長。順天堂大学医学部卒業。1999年英国ケンブリッジ大学に研究留学。老年精神医学が専門。老年期うつ病専門外来を担当し、研究テーマはうつ病と認知症の関連性、精神科専門医、日本老年精神医学会専門医、日本うつ病学会評議員。

第2部 特別講演

「アンチエイジングと認知症予防」



白澤 卓二 先生
(順天堂大学大学院医学研究科
加齢制御医学講座 教授)

医学博士。順天堂大学大学院医学研究科。加齢制御医学講座教授。千葉大学医学部卒業後、東京都老人総合研究所分子老化研究グループリーダーなどを経て現職。専門はアルツハイマー病の分子生物学、寿命制御遺伝子の分子遺伝学。著書に「100歳までボケない101の方法」など多数。

お申し込み
方法

- ① 郵便番号
 - ② 住所
 - ③ 氏名
 - ④ 電話番号
 - ⑤ eメールアドレス
 - ⑥ 「市民公開講座参加希望」
- 上記①～⑥を明記の上、往復ハガキで下記事務局までお送りください。なお、複数名でのお申込みの際は、おひとりにつき1枚の往復ハガキにてお送りください。

〈連絡事務局〉〒106-0041 東京都港区麻布台2-3-22 一乗寺ビル
株式会社コンベックス内 第73回日本脳神経外科学会市民公開講座事務局
〈締め切り〉2014年9月19日(金)必着 ※ 但し、申し込み先着順とし、定員に達し次第締め切ります。
〈お問い合わせ〉「第73回学術総会市民公開講座」事務局
TEL:03-3583-6677 (平日10:00~17:00)

※ 個人情報に関するお取り扱いについては、ご応募の際ご記入いただく個人情報は、本件以外の目的には使用いたしません。